常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1,210
編集部専用 1,269

毛布
ふとんのふくたや

明日のお天気

「今晩」東風で雨がふったりやんだり。「明日」北風ではじめ曇、時々雨のち晴れる。「海上」今晩遅くなって風波出る明日も風波ある。

総工費四億三面舗装
小川・愛谷江の改修
今秋着工の見通しつく

夏井川沿岸土地改良区連合では去る三十年に小川、愛谷の両江筋の堰堤を三面コンクリートで包み用水補給の円滑化と水害による減収を防止しようと計画、国および県に対し工事着工の運動を続けてきた結果、このほど測量を完了し遅くも十月中に着工する見通しとなった。同工事は総額四億八千万円でうち国庫五割に当る二億三千二百万円、県補助一億円、地元一億四千八百万円（いずれも二割五分）の負担額が決まり、向う五カ年計画として小川江筋は取水口の小川町関場字光平地内から延長三十キロのうち上流の二十四キロ、愛谷江筋は好間村愛谷地内から延長十八キロのうち上流十二キロをコンクリートで舗装しようとするもので、両江筋とも中流の堰堤を平均三メートルから二・五メートルの幅で三面を厚さ二十センチのコンクリートで仕上げるもの。この工事が完成した暁は小川江筋関係一千二百町歩、愛谷江筋五百十七町歩の水田が水不足から守られることになるもので地元民待望の工事である。

死亡昨年の三倍
多い伝染病の発生

平保健所ではこのほど七月中における管内市町村の伝染病発生状況をまとめた。それによると発生は赤痢十八名、疫痢一名、保菌者三名、流脳一名の合計二十三名で昨年と比較すると四名多くなっている。さらに一月から七月までをみると二百二十一名で昨年同期の百六十名より六十一名も増へ、死亡では三倍の九名となっている。

この内訳では赤痢が多く九十七名、死亡一名（昨年七十四名）疫痢十一名で半分の六名が死亡（昨年十名、死亡三名）保菌者は昨年の四十三名の二倍に当る九十三名、腸チフス三名（昨年一名）で、一方減ったものではジフテリアは昨年の半数の十二名しよう紅熱は四名（二名減）流脳二名で一名減と消化器系統の伝染病が増えている。特に今後の集団発生が予想される事から共同住宅、共同便所、共同井戸の使用地区を重点的に蚊、ハエの昆虫駆除、手洗の励行、清掃、幼児の寝冷えに注意するよう同所では警告を発している。

内郷の文化講座
22日から浅野記念館で

教養の機会を得て生活を豊かにしようと内郷市教育委員会主催による第十回夏期文化大講座は二十二、二十三、二十四の三日間同市浅野記念館で開かれる。受講料は一般が三十円で学生二十円、講師と演題は次の通り。▽二十二日「最近の国際情勢について」NHKニュース解説員小川和夫氏（午後六時―九時）▽二十三日「法律と日常生活」東北大教授中川善之助氏（午後六時―九時）▽二十四日「婦人と日常生活の合理化」日本女子大教授氏家寿子氏（午前九時―十二時）「生産性と賃金、雇傭」全炭鉱労組中央執行委員長重枝たく巳氏（午後六時―九時）

港則法励行
保安部で実施

港内における船舶交通の安全と整頓を図るため、小名浜海上保安部では十日から二十日までの十日間港則法励行を実施することになった。

実施項目は①港則法の周知徹底＝船舶運航業者、漁業者に対して港則法、港長業務等について説明会を催し指導啓蒙を図る。②港内における事故防止＝近来出港船舶の移輸出入貨物の激増等に伴い港内における小型船舶汽艇の海難事故が全国的に相当に発生しているその原因を十分に究明するとともに港内、船だまりの整頓、小型船舶の航法等について指導を行い事故防止に万全を期す③危険物の取扱い指導＝最近危険物の種類、取扱い方が大巾に改正されたが、危険物はその性能上、事故のあった場合甚大な被害を招くので、取締りには慎重を期するとともに取扱いについて関係者の指導を行う④港則法の励行状況調査＝特定港以外の港について適用される港則法の規定のうち、けい留等の制限（第九条）海水汚濁の防止（第二十四条）などの実情を調査すると共にその適正について指導するなどで同保安部巡視船あさちどり、うずら、さきざくらが警戒にあたる。巡視船日程次の通り。

▽十日あさちどり＝松川浦港▽十二日うずら＝四倉港▽十四、十五日あさぎくら＝江名港、中之作港

また職員は期間中小名浜港を警戒する。

水産加工利用会議

県主催の東北、北海道水産加工利用会議は十四日から二日間磐城市小名浜海気館で開きサンマなど水産加工の合理的利用計画について話合う。

生佛さまに

お盆の行事が現在のようになったのは何時からの事かはよく判らないが、祖先の御霊をまつり墓参をするということは、我々が幸にも人間としてこの世に生を享け社会の一員として暮すことが出来るのを感謝すると共に互に祖先の名を恥かしめない生き方をしようと心に誓い合う精神から出発している尊い伝統的な美風であると考える。このよい習慣は持続させたいと思うが、単に伝統だからとて昔のままで良いという訳にはゆかないことがある。

念仏の歌の文句に「盆でば米の飯おつけでば茄子汁、十六ささげのヨゴシはどうだい」とあるが、豆のヨゴシを亭の霊で食べている時代ではない。

仏壇に季節の果物や新鮮な野菜等を供える事は奥ゆかしい事であるがお盆の間中、供え放しにして腐った物を捨てずに置や里芋の葉に包んで仏壇の隅に貯めておき十六日の朝になってようやくその腐った物まで河川へ流すに至っては清掃法を無視した悪い習慣であるから是非改善したいものである。

多いようだ。毎日新鮮な品を供えるか、腐らない物を供えて頂きたい。悪くなりそうな物は早くゴミ箱に入れるか土に埋めて早く処分してほしい。「生きている仏様に上げろ」とは、よくきくことで大変味のある言葉である。

美味しい物や珍らしい物は仏壇へ供えたら腐らないうちに鐘を鳴らして家族全員で頂戴したいものである。仏様は食べないのだから…。こうすれば生仏は益々祖先に感謝し老人を敬い社会のために尽そうと努める事に違いない。

（平野英世）

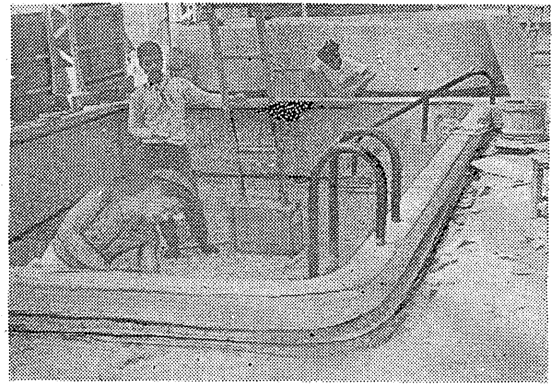
愛のプール完成
園児らは大喜び
海を越えた友情の結晶

平市平窪の福島整肢療護園（園長大河内一郎氏）では去る六月から温水プールの建設工事を進めていたが、二十日ごろ完成、二十三日に盛大な竣工式を挙げることになった。このプールはハワイホノルルのブナホー・リツトルスクールの生徒たちが、記録映画「光の歌」から不幸な日本のお友達にすっかり同情、生徒たち約五十名が汗の結晶ともいうべき労力奉仕をしてためたお金を同園に寄贈して出来たもので、日本の薄幸な子供たちと海の向うのよい子たちが一宣教師の手で結ばれた友愛物語でもある。

同整肢療護園には手や足の不自由な子供たちがおよそ六十名収容されている。いまから四年前光うすいこの子らの実情を世間に訴えるため園長大河内一郎氏が中心となってありのままの生活を記録した「光の歌」を作って全国各地で上映、大きな反響を呼んだ。たまたまこの映画をみて胸をうたれたアメリカ・カリフオルニア出身の宣教師ニコルソン氏がそれからというもの同園を訪れては子供たちと話を交すようになった。そして一昨年はじめハワイに渡り教会を回り歩いているうち「光の歌」がハワイでも上映されているのを知り、日本の不幸な子供たちの様子をみんなにみてもらおうとハワイの学校の子どもたちに紹介して歩いた。

たまたまクリスマスの夜、ブナホー・リツトルスクールで上映したところ同校の生徒たちの小さな胸を打ちこれが契機となってこれら不幸な日本のお友達に何かプレゼントしようということになった。それから五十名の生徒が二月から土、日曜やその他の休日をさいて野球場や学校の草むしり、庭掃除自動車掃除などの仕事をみつけ、一時間五十セントで働いた。このアルバイトは三カ月間一日も休まず続けられ五月末には二千九百ドル（約百万円）になった。

そこでよい子たちはニコルソン先生に「わずかですが福島の療護園にはプールがないというがこれでプールをつくって下さいそして水の浮動力などを利用して訓練し一日も早く元気な体にしてやって下さい」と手渡し、同園に送られてきたもの。この温かいプレゼントに同園では感激、園児たちの療養と訓練に適したプールを造ろうと計画して工事を進めていたもので、二十四坪の室内に六坪の角形手すりつきのプールと二坪のヒヨウタン形プールがようやく完成した温水プールは夏、冬を通じて泳げるうえ、皮膚に刺激をあたえて小児マヒなどの療養になるよう工夫されている。竣工式にはニコルソン氏も水戸市から出席するが、元気に泳ぐ園児たちと一緒の姿が写真になってブナホー・リツトルスクールに届く日も目の前に迫っている。また園児たちは不自由な体でプールを見つめ海の向うのお友達の友情に感激している。



【写真は完成間近い温泉プール】

閻魔帖

〇…平の新聞事務局長『俺の顔は金持ちに見えんのかナア』と最近盛んに気にしている。会う人ごとに『局長は大分のこしたペイなア』『大分たまったっペイなア』といわれるのがよほどこたえたらしい。この間もヒヨッコリ事務局に現れた花沢議員に開口一番『局長は知らん顔してんがのこしたっペイなア』とやられ『花沢さんまでそんなことというから…』としきりに反撃を試みていたが、ウルサ型の議員さん相手に重そうな体をマメに動かしてソツのないところをみせている御大もこれぱかりは思うにまかせない御様子でした。最近めきめきと張り出してきたおなかも「金ぶくれ」というんだそうですが、サテいくらのこしたものでしょうか……御本尊に当ってみて下さい。

サスガは川柳市長さん
局長も〃のこした〃に大弱り

〇…諸橋平市長は川柳市長としても一流、小使さん相手に時折りスイなところを御披露に及んでいるが、去る七日から十一日まで北海道を旅した際にも、飛行機の中から下界をのぞいて次のような名句をものにし川柳市長の貫禄を示した。しかし、帰庁まもなく全日空の飛行機事故、サスガの川柳市長も「一足早くて良かったネ」としんみり

「北日本雲の上より一跨ぎ」
「仙人になれず白すね見あたらず」
「千歳から空の旅して若がへり」
……

〇…平保健所の有賀次長『ソーガシ』と生れ故郷（会津は喜多方の産）丸出しでいつも話をはずませているが、どうしたことかこのところあまり口をきかない。急に真面目になったものだネ……なんて早合点してはいけません。余りしげくヒゲをソりすぎてカミソリ負けしたところからバイ菌が入り込み、口を開けばズキンズキンと痛むし、笑えばアゴのバンソウコウがはがれるから仕方なく真面目にしているのだそうです。余りもて過ぎると色男はつらいものです……。

〇…不景気何処吹く風といった食品デパート藤越の江島社長さん。さきに人間ドックに入って大いに健康に自信をつけモリモリ稼ぎまくったせいですか藤越の景気には平市内のみならず隣接市町村の各商店とも驚き入っております。しかし矢張り大社長ともなれば何処か違ったものです。各商店大忙がしの午後三時ころ内郷のヘルスセンターに悠々入湯。まさに閑日月ありといった態は大社長の風格十分。江島社長またまた想をねって次の飛躍を考えているのではないかと思われるのも無理はありません。

◇……◇

百八十万円横領
他人の山林をタネに

内郷署は十四日かねて棚倉署から横領の疑いで指名手配中だった内郷市御台境町字坂下五二無職菅野高年（三〇）を自宅で逮捕した。

同署の調べによると菅野は昨年九月十日三和村下市ケ谷農業菅野タツノさん方で三菱製材常務取締高木好夫さんに対し同村上永井字向田七二農業熊谷喜勝さん所有の山林を自分の山だといいふらして杉材八百五十石（百八十三万円）相当の売買契約をして手付金として二十万円をとったほか四回にわたり金額百八十三万円をとったもの。

ウニ取り中死亡

十四日午前十時ごろ平市沼ノ内字浜街九農業佐藤一三君（一七）は同地内の浜街海岸沖合いの通称明津沖付近でウニをとっているうち突然持前のテンカンを起し苦しんでいるのを近くにいた同地内漁夫大平登さん（三二）がこれを発見、助けたが佐藤君は間もなく死亡した。

十六日に平入り
東北一周自転車レース

三笠宮杯第七回東北一周自転車競走は去る十二日午前八時仙台市内をスタートして盛岡、八戸、青森大館、秋田、山形、福島、郡山のみちのく千二百五五・八キロにわたり六県の精鋭十二チームが銀輪の覇を競っている。

地元平市到着は大会第五日目の十六日。福島から郡山、御斎所街道を経て午後四時四十分平市三十メートル道路七十七銀行平支店前にゴールインの予定で本県代表選手としてA組が内郷市高坂町常磐炭砿勤務根本十二君（三五）B組は平市豊間日大生小松清十君（一九）が ゴールに飛び込む。最終日の十七日は午前七時相馬へ向け七十七銀行前からスタートするが、本県からはA組福島市瀬ノ上町高校生斎藤運のり君（一五）とB組平市長橋町青果物商高子定重氏（三四）の両人で

ある。

中学生専門に強奪八件

平署では十一、十二日の二日間に市内の中学生らがジャックナイフをつきつけられて腕時計や現金をとられたという届けが八件もあったので署員二十人が出動して十二日午後九時ごろ市内南町で被害者の時計をかけている茨城県日立市の中学三年生S（一四）を捕えた。

少年は去る八日家出して平市内で現金一万九千三百円、時計二点、衣類二点など六千円相当をおどしとっていたもの。

民謡盆踊り大会
15、16日平市紺屋町で

平市西部青年会連絡会では十五、十六の両日、午後七時から九時まで紺屋町やぐらで夏まつり協賛の民踊大会を行う。種目は常磐炭砿節、いわき盆踊り、じゃんがらばやし、磯節、浜から村から郡から花笠音頭などで、素人でも指導員が手をとって指導することになっており、参加者には記念品をおくることになっている。

七千円すらる

十三日午後四時五分ごろ平駅出札窓口付近で福島市森合ノ前二〇村上光平さん（五二）は背広内ポケットから現金七千九百円をスリ取られたと平鉄道公安室に届出た。

魚菜市況

14日

野菜		（単位円）
▽キユウリ	五〇―八〇	（貫）
▽ナス	四五―七〇	（〃）
▽トマト	七〇―一五〇	（〃）
▽カボチャ	二〇―六〇	（〃）
▽ニンジン	一五〇―二〇〇	（〃）
▽ゴボウ	七〇―一〇〇	（〃）
▽大根	四〇―八〇	（〃）
▽夏ネギ	四〇―六〇	（〃）
▽タマネギ	四〇―五〇	（〃）
▽サツマ芋	八〇―一五〇	（〃）
▽ジャガ芋	二五―五〇	（〃）
▽ハショウガ	七―一三	（束）
▽インゲン豆	一〇〇―三〇〇	（貫）
▽タマゴ	一五	（個）
果物		
▽モモ	二〇〇―三〇〇	（貫）
▽スイカ	三〇―五〇	（〃）
▽ナシ	一五〇―二五〇	（〃）
▽マクワウリ	八〇―一五〇	（〃）

（マルサ青果）

余韻

▲小、中学生の楽しい夏休みも間もなく終って第二学期が始まる。休み中にも登校日などがあり、各家庭でも十分保護監督していたとはいうものの児童たちは大なり小なり不規則な生活に馴れてきたものとみてよいだろう。▲学童たちは二十日を最後に再び規則正しい生活に戻るわけだ。各家庭でもこの点に注意し学校がいつ始まってもよい態勢においてやらなければならない。身体に故障はないか、学校の課題は残されていないか、すべてが完全な状態に置かれてこそ児童達は初めて喜々として登校するものだ。▲身心ともに一学期のままの軌道に乗せて登校させることが親の義務であろう登校を忌避する習慣などは案外親のちょっとした不用心さから培われるものである。登校日を間近に控えて市中はお盆の行事で喧騒となる。▲各家庭では暑さのうえ、お祭騒ぎの行事、行事の連続で兎角学童たちを放任し勝ちになるものだ。一週間後に登校日を控えて学童の置かれている環境はこれでよいかもう一度周囲を振り返ってみるのも無駄ではなかろう。

一スシ二ソバ三カレーとや
七夕の日はスシが一六八四、ソバ九九六、カレーが八五八出ましたが寿司はヘルプ（応援の板前）が三名お盆まできましたので何とか間に合いました。
〇江戸前（ナマ）ずし　六〇円
〇のりまき　六〇円
食堂は夜十時まで（十六日迄）
金曜特売豚肉並百匁二八円中三三円
越
藤越　小名浜　平市

大衆食堂　出前迅速
酒の
鍋茶屋
平市材木町通り　電一〇一八

暑中御伺い申上げます
いとうの家具全商品思い切った御値段で特別大割引特価中元大売出し
期間八月十二日…八月十五日迄三日間限り
正価一品三千円以下の品　一割引テーブル、椅子、その他
正価一品三千円以上の品　二割引ベビータンス、茶タンスその他
正価一品一万円以上の品　二、五割引洋服タンス、和服タンス、その他
その他特価見切格安品各種御座居ます
品質は責任保証付き御安心して御求め下さい
仏壇仏具各種特売中です
配達無料サービス
家具のデパート
自家製造元の　伊東家具店
平市新川町　電四六四
工場　平市大町二九一三〇

工場直送の新鮮なキリン生ビール
中ジョッキ（五〇〇cc）通し付　一三〇円
白馬の雪（正一合）通し付八〇円
灘の銘酒　桜正宗
郷土の誇り　白馬の雪
居酒屋まるさ
平市中央通り　電一八二〇

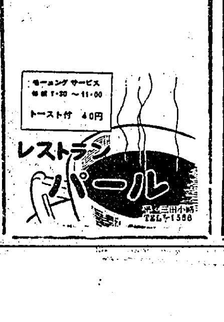
平市南町23　電話（代表）2270
財団法人
松村病院
精神科
院長　松村　亨
精神科　神経科　部長　坂本剛
外科　整形外科　性病科
内科　胃腸科　呼吸器科　小児科
産婦人科　放射線科

お盆のお休みには!!
お家族づれで映画を見ながら
楽しく食事の出来る店
映画　★パリー武勇伝（カラーマンガ）
★深海の野獣
★エスキモーの氷の家
冷房完備
レストラン　カイカ
平市田町　TEL250

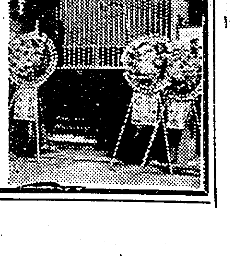
平けいりん
8月後節15.16.17日
発走2時　小雨決行
場外車券売場
福島市・郡山市
若松市・平市
主催　石城競輪組合

清酒
鶴仙

松吉屋酒造場
松本金市郎
平市平窪　電210番


南国の夢を呼ぶ
色と香りとこの味覚
コーヒー40エン
モーニングサービス
トースト付 40円
レストラン
パール

新装開店
暑中お伺い申上げます
毎度お引立に預り有難う存じます。このたび向い側の小野屋呉服店隣りに店舗を改装工事中でしたがいよいよ開店のはこびとなりました。倍旧のお引立を伏してお願い致します。
珍菓　じゃんがら
銘菓　磯最中
みよし
勿来市植田本町　電（植田）一四三の乙
本店　勿来市四沢　電（勿来）四



しめつぽいお盆景気

商戦も控え目に

不景気風、財布のヒモゆるめず

平をはじめ石城地方の商店街はいずれも全店中元売出し中、平市では十七日の日曜日までが中元商戦のヤマ場といわれている。去年の中元売出しが神武景気の活気をみせたのにくらべことしは飾りつけも控え目なら商店街福引の景品も地味で売上げもパツとしない。「消費者の財布のひもは予想どおり堅い」と商店街は嘆息まじり。市内のあるデパートの話では中元というものの考え方自体が変つてきたんではないか、会社にしても今年から贈答品は歳暮一本にしたいというところが出ている。中元は暑中見舞のハガキだけですませる、といつた生活慣習の移り変りに加えて消費者がなにも中元売出しだからといつて急ぐことはないとじつくりしている。商店街も昨年に比べ低調とはいえともかく炭鉱のボーナスもばらまかれているだけに商店のかき入れどき。ここで平、磐城など各市のお盆景気を打診してみよう。

平市 の商店街が先日二千円のお買上げでロカビリー招待の大売出しをしたが干害さわぎやまゆの値下りから農家の財布のひもは思つたよりかたくそのため各商店とも控え目な売出しを予定しているところが多かつた。それでも七割までが炭鉱の人をあてにするだけに後半持ちなおした感じで炭鉱のボーナスを当て込んだ売出しがみられた。最初は指定商が行つた夏もの大売出しもボツボツだつたが、連日の暑さでやや景気をとりもどしたかたちで、昨年とほぼ同じような売上げをみせている。残されたたのみのつなは常磐炭砿のボーナスでこれも盆休みに入らないと影響もあまりなく、こんどの土、日曜がヤマといわれる。

磐城市 でも商工会議所が中心となり、港まつりを利用した大売出しを計画してきたが、客よせに呼ぶ流行歌手をだれにするか費用の点で頭を痛めたほど、海水浴シーズンで低調だつた海水着や特売場のブラウス、ポロシヤツが昨年の売上げをオーバーしようとしている。反対に洋服暮しになつたのと暑すぎて雨が降らない時は絶対に売れない、といわれるユカタがさつぱり、これはどこも同じようである。

勿来市 でもいつものように客足が平市に向かないようにと新手の名案を考えているという。ヤマの街といわれる常磐、内郷市も客よせに懸命である。

常磐市 では二千円買上げごと船橋ヘルスセンター招待券を贈呈しているが、思つたより悪く、どうしても常磐炭砿のボーナスをあてこんでいるようでこゝ二、三日一部デパートの特売場は平日の倍以上の人が出ている様子、まあこれが最後の客よりとみられるところ。

内郷市 でも二千円買上げごとに磐梯山、飯坂など旅行招待券を出しているが、ここはどうやらとなりの平市に客がどられそうだという。両市とも小売商店の方が売行きよさそう。

パーテイー 常磐市青年文化協会では十四日午後五時から湯本公民館でフォークダンスパーティーを開くことになつた。

値がはる青果物

お盆で市場も活況

ここ数日盆景気が反映してか青果市場は夏枯れだつたのが一躍活気をとりもどした感じで業者は最後の売り込みに拍車をかけている。

平市の青果業者は大半が十五、十六の両日を休業と決めたため、他物、地物が殺到し十日ごろから普通の倍以上の品物が陳列され、朝八時から午後四時ごろまで時間を延長するといつた活気をみせている。

このため若干の品不足ともなつたキユウリは約三割の値上り、また数量は少ないがナタマメ類も平日貫当り百四十円が三百円にハネ上つたほか、果樹でもモモなどは品不足も手伝つて一箱が百円値上りして最高三百円の高値をみせるなどの賑やかさ。

これとは逆にナシは初ものの割合に安値を呼んでいる。

【写真は活気をみせる青果市場】

過納分三千万円

平税務署で返かん

平税務署では税金を間違つて余分に納めた分の返還を行つていたが三十二年度分の法人、申告所得など税金の六月末現在の返還額を明かにした。

それによると過納分二千三百四十件で四千百四十万七千円のうち滞納に充当した三百八十二件一千五百七十八万四千円を差引いた千九百二十八件、三千二百九十万五千円を納税者の手元に過納分として返還した。返還のうち十万円以下の税額を署長権限で扱つたのは一千五百三十八件の一千三百三十八万一千円。また十万円以上で国税局長権限で扱つたものが八件で三百七十四万円となつている。

これは法人、申告所得税が多く市民税を間違つて税務署に納めたり桁違い、二重納入などによるもので返還分には日歩三銭の率で利息が払われ昨年度中に二百三万四千円が利息として支払われている。

カビないぬか味噌

糠味噌にカビがくるといいますがこれは糠味噌を作るとき糠をまぜるのに、生の塩水を使うためです生の塩水では糠が早く腐り易いのです。醤油樽（九升）を使う場合、糠五升を塩一升五合、水一升五合の塩水でねるのですが、糠は煎り塩は一度釜で煮たてます。これをさましてから煎つた糠にかきまぜて二日ぐらいおきますとカビないぬか味噌が出来ます。

崩れ易い豆腐

日によつて同じ豆腐でもとてもくずれ易いことがあります。こんなときなめてちよつと塩辛いほどの塩水を作りその中に二十分間もつけておきますと、もともと豆たん白をニガリでかためた豆腐のことですから更に固められて大変扱いよくなります。

映画

暗黒街の非道に

敢然と対決する男

恐怖の対決

この映画は先に本邦初のジヨルジユ・シメノン原作の映画化「その手にのるな」を発表、全映画界に万丈の気を吐いた松竹大船の岩間鶴夫監督が、その好調を駆つて再び馬場当、富田義郎の共同オリジナル・シナリオを得て描く話題の異色大作である。物語は、傷害罪を犯してリングから去つた正義感に燃えるボクサーの主人公と、彼に男同士の奇妙な友情を通わせ乍らも、悪の魔手を伸ばすギヤングのボスとの生命を張つた対決を中心に、主人公とその弟の兄弟愛、ボスの情婦で彼に想いを寄せる女又弟のコール・ガールの恋人等日陰の女達の哀しい愛情を心理のアヤにして格斗と恐怖のサスペンスの中に現代社会裏面の断層を鮮烈なタツチで描写する本格的なアクションドラマである。

物語＝八百長のリングに耐え切れず相手をKOしてしまつたボクサー川崎五郎は、その裏切の報酬と彼を取囲んだリングの黒幕の男たちとの争い、傷害罪で刑務所に入つたが其処で刑に服していた暗黒街のボス牧野伝と凄絶な殴り合いを演じたことから、男同士の奇妙な友情を抱き合つた。出所した五郎は伝の言伝を持つて彼の情婦小田切夏子の経営するお好焼屋〝鉄板〟を訪れた。この店は又コール・ガールの客口営業も営んでいたが、かつて川崎五郎のリングサイドのファンだつた夏子は初対面から五郎に想いを寄せるのだつた。

五郎には手内職で細々と生計を立てる年老いた母と、自動車修理工場に通う弟文雄がいたが、工場の経営不振から給料も貰えぬ文雄は、兄の心配もよそにタイヤを盗み出して売捌き警察の厄介になる始末。そして迎えに行つた五郎の前に姿を現わした文雄の恋人渡辺光枝は、家を出て働くという文雄と二人、真面目にやつてゆくつもりだと告げるや逃げるようにして去つてしまつた。小さな自動車の修理工場を持つ夢を捨てた文雄は、ボクサーとしてスターダムへの野望を燃やしてジムに通い始めるその彼に捨身の愛情をぶっつける光枝はバスガールをして働いていた。

しかし文雄は知らなかつたが〝鉄板〟のコール・ガールでもあつた彼女は自分達の力で幸せになるためには方法を選ばぬという考えを持つていた。夏子の世話で海岸倉庫の守衛として働くことになつた五郎は夏子の店で光枝と顔を合わせてがく然「弟をかえしてくれ…」と彼女に詰め寄つた。その夜刑期を終えた伝が出獄して来た。そして五郎に寄せる夏子の愛情を直ぐに知つたかれだつたが、ふと見た光枝が五郎の弟の恋人だと夏子から聞くや、ジムで練習に励む文雄を訪れ、パトロンとして力を貸すと紙幣を握らせた。胸をふくらませる文雄の電話に伝を知る五郎は強く反対したが、その五郎に会つた伝は倉庫を襲う計画に手をかせという。

決然と断つた五郎は、伝の目的を知つて文雄の許に行き、かれとのつながりを断てと激しく迫り、耳を貸さぬ文雄を殴りつけた。自己の力を過信していた文雄は兄に抵抗したが、五郎の相手ではなくその乱打の下に崩れ落ちた。その文雄を光枝は身をもつてかばつた。

② 現在の平市を中心としての水泳施設に眼を向けて見ると、プールで学校教育の場として利用されるものを持合せているのは（こゝでは、小、中学校のみをあげる）残念ながら、平一中と一小共用の掲土プールと、四倉中学、及内郷二中（常磐炭砿会社プール）位、其の他では耳にしない。但し、六メートル平方の防火用水の溜池式のものは、平四、五小にある。その他ではどのような指導方法をとられているか知りたいものだ。磐城市の海岸に近い学校では、課外指導をしておられるということであるが期間、方法等伺いたい。

国民皆泳へのコース

藤森福（メグム）

此の能力を持たせようと云う強い親心があれば、卒業する際一人の泳げない者もなくして出そうと努めて下さるであろうことを信じる。

水泳は現在にあつては、季節に支配されざるを得ない。だから、どうしても施設のある処はその施設を十二分に活用する意味で、特別の教科時間を編成されて、三年生以上にあつては、一日一度は水に親しめる可能な方策を樹てられることが必要と思う。

立派な施設があつても、休暇前に、二度しか入る機会がなかつたとか、休暇中は町任せで、せいぜい二、三度の入水機会しか与えられない等のことでは、プールが泣いてしまう。又、施設建設に尽力された方々も、こんなことではさぞかし残念であろう。

方法はいくらでも考えられる要は熱の入れかた、度合だ。水泳を覚えさせることは、何と云つても入る機会を多く持ち、親しむこと以外にない。低学年の時代から遊びの中に恐怖心を取り去り、顔をつけたり、潜つて石を拾つたりする等自由に出来るよう楽しませる事が先決で、早道だ。

一例をあげると、平四小の児童では、泳げない子は少ないであろう。六メートル平方の溜池に或日のことであつたが、見るともなく参観していると、三年二組と、四年一組の二組が、代る代る、上手に授業されておられた。準備体操をやる組、水泳指導されている組、整理運動と少しもプールの中をあけないで、秩序整然とやられておられるには敬服した。原則として、毎日親しみを持たせるようにしておられるとのお話、又休暇中も地域別に配分して時間編成して毎日親しめさせる積りとのこと。これでは大丈夫、卒業するまでに全員泳げるようになるであろうと思つた。

児童の体質は保護が大切な時期ではあるが、一方、又鍛れんをも必要とする。従つて、充分立案されて、学年相当の目標を与えて、それに到達するよう努力しなければならない。

兎角、児童は野性的な自然の姿そのものだから、そのものズバリの本能を発揮しやすい条件を、多く具備しているので、管理には十二分の心を配らなくてはならない。

戦前にあつても、特別に長期に亘り水泳指導が計画され、二週間、三週間の夏期施設（臨海学校等）或は、季節中開設している水泳学校に参加し、学校側も、保護者も積極的に能力を身につけるよう、心がけた都市も多々ある。

願わくば、看板でなく、積極的に活用なすプールを各学校に設けると共に、フルに活用し、一人の泳げない者もないよう、全児童がこれを体得して、国民皆泳の実をあげられんことをのぞむ（勿論、医師診断による要保護者は、この限りでない）

自転車に乗る事を覚えた者は如何に年令が加わつても、これを忘れない。水泳も亦然り。一度、泳ぎを身につければ、一生その能力は失われないものだけに、指導に当つては、是非、細心の注意と計画を樹立され、日本の名にふさわしい、皆んなが泳げる、楽しめる時代の、速かに来らんことを願つてやまない次第である。

（筆者は日本水連普及指導員）

今晩のラジオ

NHK（第一）
七、三〇 話の泉
八、一〇 東西浪曲大会
八、三〇 NHK希望音楽会
九、一五 ドキュメンタリードラマ
しのびよる秋
一〇、一〇 ミュージカル

ラジオ福島
七、一〇 みんなで聞こう
八、〇〇 ダンセツト歌謡玉手箱
八、三〇 安川お好み演芸会
九、〇〇 平凡アワー
九、三〇 甚兵衛アワー
一〇、一五 今日のスポーツから

NHKテレビ
七、三〇 日本選手権水上競技大会
九、〇〇 ドラマ「背風伝」
一〇、一五 戦後十三年

今晩の映画

【平市】
★平館 十九日迄 電四六八
六、五五 恐怖の対決
八、四〇 その恋待つたなし
★平新東宝 十九日迄 電一六〇
七、三三 天皇皇后と日清戦争
★世界館 十九日迄 電一八
六、五一 息子の結婚
八、四一 女狐風呂
★東映劇場 十九日迄 電六六
七、四五 絶海の死斗
八、二〇 花形探偵合戦
八、五五 旅姿鼠小僧
★民劇 十九日迄 電一三三
八、三〇 奴が殺人者だ
八、五五 モデルと写真家
★ひかり座 十八日迄 電一三六
八、三〇 バファロウ平原
八、一〇 今は死ぬ時ではない
【常磐市】
★聚楽館 十八日迄 電四三〇
七、〇〇 地獄への近道
八、三〇 縄張り
★三函座 十九日迄
天保水こ伝
楢山節考
★湯本座 十四日迄
トラの行動
見知らぬ渡り者
人工衛星X号
★中央劇場 十六日迄
十代の恋よさようなら
生きている人形
不如帰
★常磐座 十九日迄
花笠若衆
新選組

慶弔録 14日

（平市）

「出生」清水京子（大町一〇の三周三長女）渡辺久典（上川原九四忠雄長男）小林昌樹（才槌小路一二昌一長男）門馬昌道（才槌小路一六信雄長男）遠藤綾子（中平窪細田四五孝雄長女

「婚姻」岡田知信（横浜市鶴見区信治長男）と片寄久子（赤井字御代内虎三三女）

（常磐市）

「出生」金子満雄二男訓育（龍ケ沢四〇）

「婚姻」飯郷時一郎さんと倉田美佐子（梅ケ平七一）

宝石の毛糸
ダイヤモンド毛糸
卸部 電354
小売部 電14
平銀座 ハシモトヤ糸店

県下に唯一つの
ジュークボックス完備
キャバレー
ラシオ
平市東邦銀行前 TEL2214

ナイトショウ
14日—16日
大映映画の甘美哀愁ドラマ
あさ潮ゆう潮
若尾ちゃんが始めて二役双児の姉妹に紛して一つ恋を競う
若尾文子 藤田佳子
川口浩 川崎敬三
10時30分 40円
世界館

東映名物…ナイトショウ 夜10時10分より
15日16日17日
日活作品
東京野郎と女たち
岡田真澄 丸山明広
柳沢真一 金語楼
東映

ジューキミシン
世界に誇る回転天秤
平市五丁目
電1098

二食付 450円
加帯在勉強
いこいの宿
住吉荘
平市鎌田町一二八

D P
カメラとシネ
冨士商会
TEL. 2144

男性美
化粧料
香り良き
ポマード
ヘヤクリーム
ヘヤローション
ひげそり後
クリーム
バイロール
オリーブコロン
あこう薬局
平銀座藤越前 電44

平名物
銘菓 六段最中
六段羊羹
福島県土産品の品評会に於て第一等の県知事賞を授与されましたこれ偏に各位の御引立の賜と御礼申上げます
平駅前
六段本舗 平凡
電509

営業案内 スライド・アドバルーン・店内装飾
沿線看板・屋外看板・サンドイッチマン
株式会社 常磐広告社
平市三十米通り（七十七銀行隣り）電四四七

Ocean BAR
平銀座
ボン
電1545

暑中お伺い申上げます 昭和33年盛夏

小名浜鎮座諏訪神社
宮司 小名川年雄
氏子総代一同
世話人一同

磐城商工会議所
会頭 草野庄平

植田信用金庫泉支店
国民金融公庫代理所
支店長 佐藤寛文
電話 泉局七〇番

会川電機株式会社
代表取締役 会川六郎
磐城市栄町二六

江名町機船底曳網漁業協同組合
組合長理事 金成文平
外役員一同
磐城市江名港

江名町機船底曳漁業協同組合
組合長理事 金成文平

味噌醤油製造販売
株式会社 安島醸造元
勿来市関田町字北町 電（勿来）一九

株式会社 小沢商店
社長 小沢栄太郎
勿来市関田町字須賀 電（勿来）七七・一二八

平市内校長会

磐城貨物自動車株式会社
勿来営業所
横田定好
勿来市勿来関田町 電一四

勿来市植田婦人会
会長 古川クラ
副会長 永井佳子
会計 五十嵐ゆき
〃副会長 前田艶子 和田英子

常磐市料飲店組合
組合長 豊田実
副組合長 菊地菊治
会計 草野栄

株式会社 中根砂利店
社長 中根覚衛
勿来市植田町金畑 電（植田）二七

日本石油株式会社特約店
株式会社 関彰商店泉支店
中島勇
磐城市泉駅前 電（泉）三

産科婦人科 外科一般
赤羽医院
赤羽治
磐城市泉 電二〇一

常磐商工会議所
会頭 吉田恭平
副会頭 渡辺長作
〃 小井戸庄松
外職員一同

清酒 花井之誉
大平酒造場
勿来市勿来酒井町 TEL57